令和 ５ 年度　芦原中学校スクールプラン

校　訓

自主　　正義　　友愛

学 校 教 育 目 標

主体的に学び、心豊かにたくましく、未来を生き抜く生徒の育成

＜めざす生徒像＞

- ○ 自ら求め
  生き生きと学び続ける生徒
- ○ 規律を守り
  礼儀正しい生徒
- ○ 自他を尊重し
  思いやりがあり助け合う生徒

共感する
励ます
ほめる

＜めざす教師像＞

- ○ 教育への熱意と豊かな人間性
  高い人権意識を有する教師
- ○ 個性や可能性を引き出し
  伸ばすことができる教師
- ○ 保護者や地域との連携を大切に
  組織の一員として協働する教師

学　校

家　庭
基本的生活
習慣の育成
（自立心）

- ○ 目標を持って意欲的に活動：　活気ある学校
- ○ さわやかな挨拶で心の交流：　心の通う学校
- ○ 環境や教育資源などの活用：　特色ある学校
- ○ 家庭、地域との連携と協力：　開かれた学校

地　域
自然体験
社会体験
（豊かな心）

研　究　主　題

校種間（小中高）の緊密な連携のもとに、学び合う意欲と望ましい進路意識の育成
小中連携・中高一貫教育への取組を生かして

重　点　目　標

確かな学力の育成	豊かな心の育成	進路意識の育成	活力ある集団づくり	健やかな体づくり
自ら学ぼうとする意欲を高め、学ぶ楽しさを実感できる授業研究に努め、思考を活性化する課題設定や表現活動の充実を図る	道徳教育の推進と、感動する体験活動の充実を図り、よりよく生きる力と、他を思いやり尊重する豊かな心の育成を図る	一人一人の個性や能力を引き出し伸ばし望ましい進路選択に向けて努力する態度の育成を図る	集団の中でよりよく生きようとする自覚を高め、家庭や地域との連携の上に立って生徒理解を深める	食生活や心身の健康について理解を深め、安全で活力ある生活を送ろうとする自覚や態度の育成を図る
①電子黒板等のＩＣＴ活用によるよくわかる楽しい授業づくりを進める ②話し合い活動を活発に行い、表現する能力を高める ③学習状況や学力の実態に応じた、指導と評価の一体化を図る	①きめ細かい相談活動と連携した対応によるいじめ・不登校の防止を図る ②よりよく生きるための基盤となる道徳性を養い、人権意識の高揚を図る ③体験活動と福祉活動・ボランティア活動の導入で実践的態度を育成する	①小中連携と中高一貫教育の取組を生かした進路意識の向上を図る ②ふるさと学習を進め地域に関心を持って行動しようとする生徒を育成する	①集団（学年や学級、部活動等）への所属感と自己有用感を育成する ②目標を持って健全に取り組む部活動を進める ③情報発信に努め、家庭・地域との連携・協力を深めていく	①「早寝」（十分な睡眠）「早起き」「朝ごはん」運動を推進する ②ネットトラブルを防止する教育を推進する ③健康・生命を守るための感染症予防と防災教育を推進する
［ 数値目標 ］				
・授業がわかる 80% ・授業で考えを深める 80% ・復習予習など主体的に学習する 80%	・学校が楽しい 90% ・自分を大切にし、自分と同様に他の人も大切にする 80%	・地域への愛着を持ち、継承発展しようとする 80% ・生徒個々を大切にする教職員 100%	・みんなと何かをするのが楽しい 90% ・自分で考え判断行動できる 80% ・生徒の良さを認める教職員 100%	・十分な睡眠、朝食をとる生徒（毎日）80% ・スマートルールをを守る 80%

【業務改善のための取組】
- 校務支援システムの有効活用
- 生徒下校時刻（夏季午後５時４０分、冬季５時２０分）
- 水曜日を５限後放課（部活動なし）
- 休日部活動の地域移行